

筆文字書体を使用することによって、インパクトのあるタイトルを演出できます!!



ポテッとした筆文字が、洋食レストランの雰囲気とベストマッチ! 季節感を出すなら、イラストで自然のものをバランス良くちりばめると効果的です。フェアの期間は明確に記述し、「今だけ」のお得感を訴求します。女性やお子様人気の洋食レストランなら、フェアのメニューにドリンクを入れて、客単価上昇を狙います。全体的にやわらかい配色で、ほっとする好印象のメニューに。商品の写真に、筆文字のアイキャッチを入れる事で、楽しさと賑やかさを表現する事が出来ます。焼肉店の、ワイワイガヤガヤと楽しい雰囲気通りに、筆文字を使用したメニューはとても効果的です。また、筆文字のタイトルに影やフチを付けることで、温かい印象になります。

ランチで何を売りたいのが、主力商品は何かをお客様にアピールするには、第一印象が肝心。デジカメで撮影した写真も、大(主力の商品)・中(見せたい商品)・小(定番の商品)のレイアウトと、適切なタイトルに筆文字を使用することにより、グッと引き立つメニューになります。そこに、店主からのメッセージ「大好評の…」という文章が入ると、さらに好印象に。専門店らしく、温かさのあるメニューに仕上がります。

社内で
こんなメニューが
カンタンに
作れます。



商品の値相に、筆文字のアイキャッチを入れる事で、おいしさ感と楽しさ感を表現する事が出来ます。また、毛筆による直線は、値相を読みやすくするだけではなく、素朴で温かさのある手作り感を演出します。カテゴリ別に括る場合も、この手法により、選びやすいメニューとなります。タイトルの筆文字に、温かい色を使用し、さらにグラデーションにする事で、メニューの好感度を上げる事が出来ます。背景に和紙・千代紙などを配置する事により、さらに手作り感のあるメニューに仕上がります。予約が必要なフェアなどには、その旨と、何名様からお受けする事が出来るのかを明記する必要があります。筆文字を効果的に使用した、温かく、好印象の呼び込みメニューで、さらなる集客を期待することができます。

タイトルに、豪快な筆文字を使用する事により、「祭り」の雰囲気効果的に演出します。さらに、デジカメで撮影した豪華な写真を大きく見せる事による圧倒感で、「祭り」気分も上昇! また、産地を明確に記述することで、食品に対する安心感も得られ、お客様の選びやすいメニューに仕上がります。タイトル部分に使用した背景色も、大漁旗を思わせる配色で訴求効果抜群! バックの波のイラストとともに、海の雰囲気も演出します。

※上記はサンプルです。データとしては含まれていません。